

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 08	中期総合計画主要施策番号	3-05	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課	
事業名	社会福祉施設整備事業				内 線	2387	
					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S48 ~	根拠法令等	社会福祉施設等施設整備費国庫補助金交付要綱 地域自主戦略交付金交付要綱(H24~)				
実施方法	・社会福祉法人等へ補助金を交付して実施					国庫・ 県単	国庫補助事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	・社会福祉法人等が実施する施設整備に要する費用の一部を補助することにより、施設入所者等の福祉の向上を図る。
	対 象	・社会福祉法人等
	目指すべき姿	・障害者(児)が利用する施設を整備することにより、必要な福祉サービスの提供を受け、充実した日常生活を送ることができるようにする。
	事業内容	・障害者自立支援法、児童福祉法等に基づく障害者(児)施設を整備する費用を補助する。 (負担率【国】1/2、【県】1/4)

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・補助金((福)中信社会福祉協会) 114,899千円 (H24への繰越額 132,728千円)
	最終予算額 (A)		千円	182,368	247,627	257,082	
	決 算 額 (B)		千円	178,059	114,899		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	59,354	3,300	10,695	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.50	0.20	0.50	
	概算人件費 (C)		千円	4,159	1,652	4,129	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	182,218	116,551	261,211		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標算出式) 概算人件費 / 整備施設数
	社会福祉施設の大規模修繕等(活)	箇所	3	1	3	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 整備施設数	千円/ 施設数	1,386	1,652	1,375	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分  <b>b</b> 期待どおり
	・老朽化した施設の大規模修繕に要する費用の一部を補助することにより、施設の生活環境の改善を通じて、利用者が充実した日常生活を送ることができるようにする。(整備予定1か所)		・東日本大震災を踏まえて構造計算を含めた施設の安全対策の見直しを行ったことに伴い着工が遅れたため、一部工事が次年度に繰越となったが、緊急度の高い居室等を優先して実施し、利用者が充実した日常生活を送ることができるようになり、概ね期待通りであった。(整備か所 1か所)		

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の 説明	・施設の老朽化に伴う改築や大規模修繕の必要性や障害者の地域生活移行の促進に伴う、日中活動の場の拡充を図る必要性が高く、整備要望は増加傾向にある。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、 取組方針等)	・国及び県の予算の制約があるなかで必要性、緊急性の高いものを計画的に整備することにより、障害福祉計画で定めるサービス見込量を達成するとともに、障害者(児)が住み慣れた地域で、あるいは環境の充実した施設で自立した生活を送ることができるようにする。
	特記事項	